



2005年 野國總管甘諸伝来400年祭

広報

わでな

第400号 3月
2004年

今月の主な内容

- 飛行場周辺まちづくり
構想策定事業がスタート 2P
- 藍授褒章受章祝賀会 4P
- トピックス 6～7P
- 税に関する高校生の作文 8P
- お知らせ、その他 9P～

平成15年度善行青少年表彰式 嘉手納町少年健全育成協議会



嘉手納町ホームページアドレス <http://www.town.kadena.okinawa.jp>

嘉手納町の人口／男：6,879人 女：7,001人 合計：13,880人（4,888世帯）

*出生／12人 *死亡／13人 *転入／34人 *転出／58人 前月との比較〔－25人〕（平成16年2月1日現在）

「嘉手納町飛行場周辺まちづくり 構想策定事業がスタート」

現在、本町は、新町・ロー

タリー地区の再開発事業（沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業）が動き始めるなど、町の活性化を目指す様々なまちづくり事業が展開されています。

そういう中、屋良東部地区は嘉手納スポーツドームや屋良ハイツ等の整備が行なわれ、

昨年四月には、本町産業振興の東の拠点として「道の駅かでな」がオープンするなど、まちづくりの活況を呈する地域となっています。このような状況を踏まえ、本町では、

更なるまちの活性化を図るため、道の駅に隣接する周辺一帯を対象地区に公用地を中心とした土地の有効利用を検討する「嘉手納飛行場周辺まちづくり構想策定事業」を平成十四年度からスタートさせ、新たなまちづくり事業に取り組んでいます。

この事業は、「まちづくり構想策定支援事業」として防衛施設庁の補助を受け平成十四年度から行なわれているもの

です。

平成十四年度は、町民アンケートの実施による町民の意向の把握を行ない、まちづくりを専門とする大学の先生方や町内各種団体の代表で構成する検討委員会及び役場内部の庁内検討会をそれぞれ開催し、

平成十五年三月末には基本構想が策定されました。

なお、基本構想は、対象地区の本町全体におけるまちづくりの位置付けや地区の持つポテンシャル等を踏まえながら、整備の方向性を示すことを目的としています。

次がその主な内容です。

▼まちづくりの基本方針

① 地区の持つポテンシャル（潜在能力）を活かしたまちづくり

対象地区は、「安保の見える丘」や「道の駅かでな」にみられる観光機能、「スポーツドーム」等のスポーツ・レクリエーション機能を有しており、これら各種機能と連携しつつ

地区内に散在する未利用地を有効活用したまちづくりを進めることとする。

② 地区の魅力と活力の向上につながるまちづくり

対象地区一帯に対する町民の印象は、訪れる頻度や騒音等のイメージからそれほど良いとはいえず、魅力的な地区とはなっていない状況であり、町民や周辺市町村民にとっても魅力的な地区とすることを目指し、機能の拡充や利便性の向上を図るとともに、経済的な側面から活力に満ちた地区となるようまちづくりを進めることとする。

③ 来訪者や住民、自然にやさしいまちづくり

対象地区は、嘉手納飛行場からの騒音等の環境圧をはじめ、工業系用途の混在等からバツファ（緩衝帯）となる機能が不足している状況にある。また、対象地区の北側には、嘉手納町の誇りであり、貴重な自然的資源である比謝川が流れており、流域には豊かな緑を有していることから、比謝川を

含めた嘉手納町の自然環境にやさしいまちづくりを進めることとする。また、対象地区に多くの来訪者が訪れることを想定し、子どもから高齢者、町民から外国人に至る全ての人にやさしいまちづくりを進める。

▼対象地区の位置づけ

現在、嘉手納町では、嘉手納ロータリーを中心にタウンセンター構想が進んでおり、本町のコアゾーン（中核地）として商業・業務機能の拡充が図られている。また、本町が推進するマルチメディアタウン構想を受け、比謝川沿いのイユミーバンタ地区では、情報関連産業の誘致やインキュベート機能など新しい産業の拠点として役割を担っている。

さらに、本町の南に位置する西浜地区は、沿道型の大型商業施設が立地し、本町の商業拠点として大きな役割を担っているとともに、南の玄関口として位置づけられ、まちづくりが望まれる地区となっている。

このような中で、対象地区を含む屋良東部地域は、本町の東の玄関口としてまちづく

りを進めるとともに、観光関連機能等の町内他地区にはみられない機能を有する役割を担う地区として位置づけるなど以上の基本方針に基づき、同事業が推進されることとなります。

基本構想策定後の平成十五年十一月二十五日には、住民説明会を開催。周辺地域住民に対し、同事業の概要説明と意見交換会が行なわれました。

○ 地区内の「国有地」については民間が利用した方がよいのではないか。
○ 整備を行なう上では「道の駅」などと競合しないようなものをつくる必要があるのではないかと。
○ 大きな土地を必要とする企業を誘致することは難しいのか。など、多くの意見が述べられました。

今後この事業は、基本構想策定に引き続き、平成十五年度中に基本計画策定、十六年度に資金計画等を含めた実施計画の策定が予定されており、十七年度から防衛施設庁補助金を活用し、地域の整備を行なっていく予定となっています。



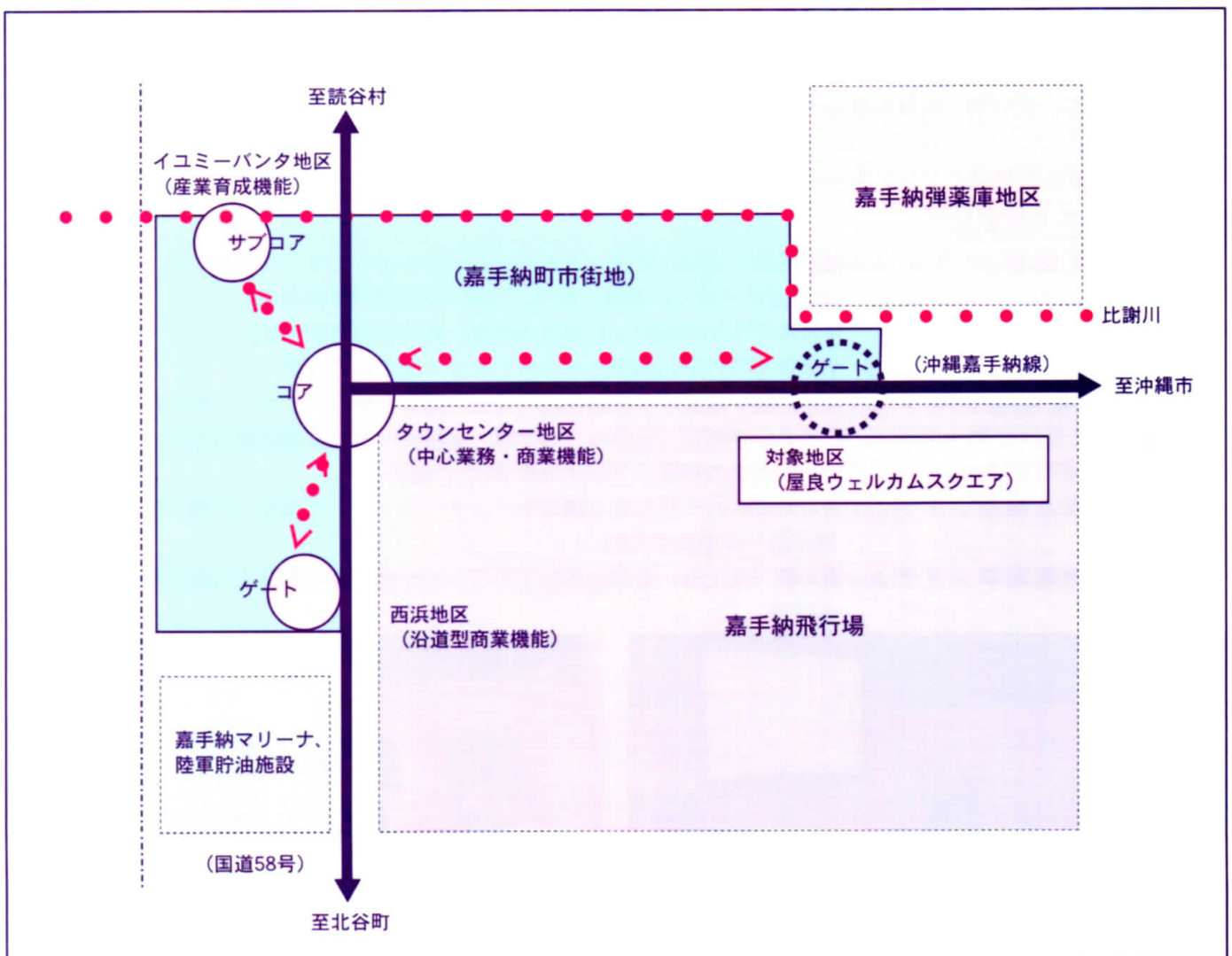
ワークショップ(研究会)を開催

本町が、平成十四年度から進めている「嘉手納町飛行場周辺まちづくり構想策定事業」のワークショップが昨年十二月十四日と二十一日に嘉手納町役場で行なわれました。

これは、町内の各組織・団体・自治会等から十八人の方々に参加してもらい、それぞれの立場からの意見やアイデアの集約を行い、整備検討地区の基本計画の策定に活かしていくこと行なわれたものです。

二日間のワークショップでは、参加者から様々な検討地区における具体的な機能の提案や空間的配置イメージの提案がなされ、自由闊達な議論が行なわれました。

■嘉手納町の都市構成



嘉手納町地域イントラネット基盤施設整備事業開始式

現在、嘉手納町では、「ひと 未来かがやく交流のまち嘉手納」を将来像に掲げ、まちの再開発事業と同時にマルチメディアタウン構想を推進し情報通信産業の誘致と地域の情報化に取り組んでいます。

情報通信産業の誘致につきましては、嘉手納コールセンターや嘉手納マルチメディアセンターなど中核となる施設が完成し、町内には十社の情報通信関連企業が立地、300人余の雇用ができるなど順調に展開しています。

地域の情報化につきましても、平成12年度から郵政省補助事業による地域インターネット事業などを推進してきております。今年度におきましても、総務省の補助事業を受けての地域イントラネット基盤施設整備事業が完了し、去る1月14日には、同事業の運用開始式が町役場で行われました。

この事業は、町役場内に「情報センター」を整備するとともに、町内の主要な公共施設を光ファイバーで接続、インターネット技術を使った高速地域情報通信ネットワークを構築し、住民向けWeb配信を前提としたデータの管理を行うものです。また、各拠点及び各学校で映像による双方向配信を実施し、嘉手納町マルチメディアセンターの設備とも結合することにより、施設の有効活用及び地域住民の生涯学習活動にも活用させることを目的に行われるものです。

町長を始め関係者によるテープカットで開始された式で、宮城篤実町長が「今、政府では国を上げて、eジャパン構想に基づく電子化を進めております。この地域イントラネット基盤整備が本町における電子自治体の推進とともに、地域の情報化に大きく寄与するものと期待しております」とあいさつしました。また、来賓の渡辺信一総務省沖縄総合通信事務所長から「嘉手納町の地域イントラネット基盤施設整備が完了し、本日、運用開始式が迎えられましたことをお喜びもうしあげます。当町におきましては、ITによる町づくりを目指して、マルチメディアタウン構想を推進し地域の情報化、そしてマルチメディア関連企業の誘致に取り組まれております。また、今回の事業では、地域情報の共有化と人材育成が施策の中心に位置付けられております。このような事業がみなさんの智恵で着実に成果をあげられますよう期待しております。今回、嘉手納町を始め本事業の実施にご尽力されました関係者の皆様に改めて敬意を表しますとともに、嘉手納町の今後のITによるまちづくりが一層進められることを祈念いたします」と祝辞が述べられました。その後、役場と屋良小学校、総合福祉センターをつないだデモンストレーションが行われ開始式は終了しました。

基盤整備を終えた地域イントラネット事業は、今後、次のような提供サービスなどが予定されています。

提供サービス（予定）

行政情報提供システム：福祉施設、病院に情報入力端末を設置する事により、インターネットを通しての福祉サービスの相談、案内。同様に防犯情報の提供等。

学校教育システム：学校間でITを活用した教材の共有、共同作成等が可能。

学級情報提供システム：学級新聞等の学級情報をインターネットを使って配信

図書館蔵書検索システム：町内の各学校及び中央公民館図書室の蔵書をネットを使って検索。

TV会議双方向学習システム：町内外の学校間で遠隔双方向学習、保健室における遠隔健康相談。

公共施設予約状況確認システム：町内の各公共施設の予約状況をWebで提供。

地域行事相互確認システム：各自治会の行事日程等の情報をインターネット上で共有、円滑な日程調整と地域住民への連絡が可能。

産業支援情報提供システム：道の駅「かでな」を中心としてイベントや特産物、市場その他の地場産業の情報提供。





沖縄県議会議員 宮平 永治氏 藍綬褒章 受章祝賀会を開催



感謝の言葉を述べる宮平氏

昨年、秋の褒章で藍綬褒章を受章された、沖縄県議会議員宮平永治氏の受章祝賀会が、去る二月九日、中央公民館で賑やかに催されました。

宮平永治氏のこの度の受章は、昭和四十八年に嘉手納町議会議員に初当選して以来、県議会議員として活躍中の現在まで、幅広く地域の発展に力を尽くしてきたことが認められたものです。祝賀会には、宮平氏の受章を皆で祝おうと多くの方々が参加しました。

祝賀会では、宮城篤実実行委員長が「受章祝賀会への多数の方々のご参加、心から感

謝申し上げます。今から八年前、宮平氏は、嘉手納町というより沖縄県を代表する人材として県議会に初当選なさいました。現在、期待に違わぬご活躍を県議会でなされていることは、皆様ご承知のとおりであります。これからも、この受章を糧に県政発展のため、またこの嘉

道半ばであります。自らを修練、修行の身であると考え切磋琢磨しながら、これからも県政発展のため、また、地域の発展のために全力を尽くして頑張っていきたいと思っております」と感謝の言葉が述べられました。引き続き、国直郷友会や地域の皆様が宮平永治、直子ご夫妻に花束を贈呈、お二人の緊張した表情が笑顔へと変わりました。

手納町のためにご尽力いただき、私どもの期待にしっかりと応えていただけるものと確信しております」とあいさつしました。また、宮平永治氏からは「ご臨席をいただきました皆さん、本日は誠にありがとうございました。これまでの人生の中で、これほど感激をし、感動した日はございません。改めて、今日までご支援いただきました皆様に深く感謝とお礼を申し上げます。私は、これまで、素晴らしい先輩、素晴らしい地域、素晴らしい友人に恵まれ三十一年間という長い議員生活を勤め上げることができましたが、まだ、

祝賀会では、来賓の古謝得善元沖縄県副知事や村山盛信元県議会議員からお祝いの言葉が述べられた後、楽しい宴の場となり、国直郷友会の古典演奏や西区婦人会などの余興が繰り広げられ、宮平永治県議会議員の受章を参加者全員で祝いました。



平成十五年度の善行青少年を表彰



青少年の健全育成を図ることを目的に、その行動が他の模範となると認められた平成十五年度の嘉手納町善行少年の表彰式が、去る二月十八日、東区コミュニティセンターで行われました。表彰式では、下地セツ子青少年センター所長から、一〇人の児童、生徒一人ひとりに、しっかりと表彰状と図書券が手渡されました。

表彰式後、知念正直教育委員長から受賞者に対し「この表彰は、皆さんが、学校において友達を助け、家庭においては、お父さんやお母さんを助け、また、社会においてはボランティアなどに一生懸命頑張ってきたことが認められているものです。どうかこれからも、先生方や父母などの指導、助言をうけながら善行を続け、立派な人格を形成していくってください」と激励の言葉が述べられました。

そして、受賞者を代表して嘉手納高校三年生の花城勝太さんが「僕は、良い事をしたいと思ってやってきたのではなく、ただ、自分のためにまた人のために何かできないかと思ってやってきました。その事が形としてこのような賞をいただくことができ、大変、光栄に思います。これからも、僕達一〇人だけでなく嘉手納町の小、中、高校生全員でこの町をもっと、いい町にしていきたいと思います」と胸をはってあいさつしました。

表彰を受けた子ども達は、全員が目を見せ、自信と喜びの表情を満面にうかべていました。

※平成十五年度
善行青少年受賞者

◆玉代勢 怜 奈 (レイナ)

屋良小学校五年

◆島 袋 菜 未 (ナミ)

屋良小学校六年

◆仲 村 龍 也 (タツヤ)

嘉手納小学校六年

◆古 謝 和 也 (カズヤ)

嘉手納小学校六年

◆伊 禮 巧 真 (タクマ)

嘉手納小学校六年

◆伊 波 夏 海 (ナツミ)

嘉手納小学校六年

◆亀 島 洋 平 (ヨウヘイ)

嘉手納中学校三年

◆花 城 勝 太 (シヨウタ)

嘉手納高等学校三年

◆譜久村 禎 彦 (ヨシヒコ)

嘉手納高等学校三年

◆成 底 優 希 (ユキ)

嘉手納高等学校三年

平成15年度善行青少年表彰

嘉手納町青少年健全育成協議会



「道の駅かでな」多目的広場で フリーマーケット

町民の皆さんは、昨年オープンした「道の駅かでな」の多目的広場で、今年二月より、毎週日曜日の午前九時からフリーマーケットが開催されているのをご存知でしょうか。

このフリーマーケットは、今年一周年を迎える道の駅を町内外にアピールし、更なる活性化を図るため、テナント会が企画したものです。現在は、二店舗のみの出店となっておりませんが、古着や小物などの販売が行なわれています。皆さん、日曜の朝、少しでも早起きをして「道の駅かでな」へ立ち寄ってみませんか。意外な掘り出し物が見つかるかも。

なお、テナント会では、三月までの短い期間ではありますが、地域振興のため、婦人会や老人クラブなどの各団体にもフリーマーケットへの出店を呼び掛けております。

お問い合わせ先

九五七一五一〇九

(テナント会)





球春！間近

湘南シーレックス春季キャンプ



毎年、恒例となった湘南シーレックスの春季キャンプが、今年も二月十日から二十三日まで嘉手納野球場を拠点に行なわれました。

初日の練習開始を前に、多くの関係者が参加して行なわれた歓迎セレモニーでは、宮城篤実町長が「シーレックスの皆さんようこそおいでくださいました。町を上げて心から歓迎いたします。皆さんには、この地で鍛えたいと技、そして精神力をベ이스ターズで生かせるように頑張ってくださいと思います」

と激励のあいさつをしました。これに応え、新監督の岩井隆之監督が「この十分な施設を利用して大いに鍛え、また、イースタンリーグでも大いに暴れ、一人でも多くの選手をベ이스ターズへ送り出していきたい」と述べました。また、選手を代表して七野智秀選手からは「この素晴らしい環境と気候の中で、自らを十分鍛え、一シーズン闘える体と技を作っていきたい」と決意の言葉が述べられました。

十一日には、同球場で町内の中学校野球部や少年野球チームを対象に少年野球教室が開かれ、子ども達との交流が図られました。

このキャンプがシーレックスの選手達にとって、秋の栄冠を勝ち取るための原動力となり、ベ이스ターズへ羽ばたいていく第一歩となることを願います。



「中央公民館ふれあいまつり」を開催

中央公民館で活動する各講座・教室、各サークルが平成十五年度の成果を展示発表し、広く町民に紹介するとともに、公民館活動が一層充実発展することを目指し開催されたものです。

会場の各フロアやホールには、押し花サークルや陶芸サークルなどの作品が数多く展示され、訪れた人々はその見事な出来栄に見入っていました。

七日に行われた舞台発表部門では、各サークルのクラシックバレエや琉舞、婦人連合会による手づくりファッションショーなど多彩な演目が披露され、まつりを賑やかに盛り上げました。また、八日に開催された郷土芝居の俳優、吉田安盛さんの記念講演には、会場から溢れるほどに多くの観客が詰め掛け、安盛さんの方言で語る楽しい話に笑い声が起きるなど、公民館に訪れた人々には、楽しい時間となりました。

このまつりは、「楽しく集い語りあいまつり」をテーマに、

第七回「東区文化祭」を開催

去る二月十四日、十五日の両日、第七回「東区文化祭」が東区コミュニティセンターで開催されました。

これは、東区区民が文化祭を通して地域の文化に貢献し併せて区民の親睦を図ることを目的に開催しているものです。会場となったコミュニティセンターには、区民（児童・生徒も含む）から応募した絵画、

手芸、書道などの作品の他、家庭菜園による農産物や漬物など多種多様な作品が展示され、訪れた人々の目を楽しませました。また、センター前の駐車場では婦人会会員の手づくりのぜんざいやジウウシがふるまわれ、区民にとっては、週末の楽しい憩いの場となりました。



◎税に関する高校生の作文

沖縄税務署長賞優秀作品

沖縄税務署では、学校教育における租税教育の充実を目的に、毎年作文を募集しています。今回は、県全体で四、一七〇編（中部一市町村から一、〇四九編）の作文が寄せられました。

その内、沖縄税務署長賞（優秀作品）に嘉手納高校三年生の山田志穂（しほ）さんと仲宗根夏見（なつみ）さんの作品が選ばれました。その二作品を以下に紹介します。

税について

三年 山田志穂

これまで私は税について考えた事はありませんでした。一番身近な消費税さえも、三パーセントから五パーセントに上がって、少し不満を感じてくるくらいでした。しかし、学校からもらった資料を読んで、税の大切さに気付きました。

私の住んでいる地域には、いくつか老人福祉施設があります。そこに私はボランティアで行った事があります。私が想像していたセンターは、病院のような所でしたが、実際は広場や遊具があり、とても楽しく過ごせるような場所でした。また、毎月と言っていいほど行事があり、退屈を感じさせない、老人にとっても本当にいい場所だと思いました。

こういった施設に入る場合、家族が全額負担するのではなく、県や市町村から補助金で賄われているそうです。そしてその補助金は納税者が納めた「税金」だという事を知りました。「税金」がこういう形で人々のために使われている事を知り、消費税で不満を感じていた事に、恥ずかしく思いました。

世界の国々のためにも利用されています。世界にいる、教育を受けたくても受けれない子や、医療の整備が整っていないため、病気に苦しむ人々。そういう深刻な事態の国が、少しでも自立できるように、税金は有効利用されているそうです。私達が払った税が少しでも世界の貧しい人々のためになっていると思うと、とてもうれしくなります。だから、私が唯一不満に思っている消費税を、これからは気持ちに思えなく、納めていこうという気持ちになりました。

その消費税も、国によって税率が全然違う事が、資料によって分かりました。現在の日本の消費税は五パーセントですが、スウェーデンやデンマークでは日本の五倍もする。二十五パーセントもの消費税を納めているそうです。スウェーデンは行き届いた福祉活動で知られていますが、今まで五パーセントの消費税でも不満を感じていた私にはとても信じられないことです。それでも、国民が二十五パーセントの税を支払い続けているスウェーデンやデンマークはすごいと思います。困っている人を国民みんなで支え合っているようで、本当に素晴らしいと思いました。

今日日本では、急速に高齢化が進むと同時に少子化も進行しています。

税について

三年 仲宗根 夏見

私達が普段、何気なく納めている「税」何のために納め、それは何の役割を果たしているのだろうか？

一言で「税」と言っても、種類は多様で、所得税や法人税、消費税、酒税、たばこ税等は、よく耳にする。他にも細かくたくさんあり、直接的又は間接的に納められたそれら「税」が、私達の生活と深く関わっている事は知っていた。だが、資料を読み調べてみると、それが実に多方面で活用されている事に驚き、感心した。

例えば、図書館や公園といった公共施設や公共サービス。この充実した環境は、国や市町村からの「税」が充てられている。

次に、医療費。私達が怪我や病気をしたときの医療費は社会保障制度によって負担されている。そのため、私達は毎日安心して過ごすことができるのだ。

そして教育費。私達日本人は、小中学校と九年間の教育が義務付けられている。また、義務教育の過程で使用する教科書は無償配布される。国立大学の授業料が安いのも、国が「税」によって負担しているからだ。体育館やプール等の整備の整った施設も、国や市町村による「税」で賄われている。特に、私の通う嘉手納高校など嘉手納基地周辺では、騒音被害対策のため、防音工事が「税」によって施されているのだ。

その他にも、「税」は多様な面で私達の暮らしの中で活かされている。消費税が三%から五%に引き上げられたとき、「税」の仕組みや役割に関心の無かった私にとっては、それはただ不可解なものでしかなかった。多分ほとんどの人がそうであろうが、「税」は取り立てられるもの、高くても窮屈なものというイメージがあるのではないかと思う。実際、消費税が引き上げられたとき、反対パレードが行われていたのを偶然目にした。大勢の人が参加し、どのブランドにも、「5%反対」の文字が掲げられていた。

「義務だから仕方ない。」果たしてそうか。今の私はそう思わない。医療費が安いのは「税」のおかげである。それによって保障されている私達国民が、「税」は高いという文句は矛盾しているといえるのではないだろうか。

日本の子ども達は、九年間の教育を義務付けられている。発展途上国に多いマンホールチルドレンは、教育など程遠く、教育を受けたくても受けられないのが現状だ。毎日の生活がかかっており、仕事をして生きていくのに必死なのだ。

それに比べて、私達の生活は豊かで安全ですごく幸せなものではないだろうか。日本の子ども達は、働いてはいけないうし、その必要もないのだから。

何不自由のない毎日が送れるのは「税」のおかげである。「5%は高い」とよく言われるが、他国に比べると、日本はかなり安いものである。デンマークやスウェーデンの消費税は、二十五%だ。また、所得税も他国と比べると、かなり低くなっている。そして何より、パーセンテージではなく、私達国民が健康で豊かな生活を送る保障として、「税」はやはり高い安い関係なく、心して納める事が大事だと思う。

唯一、私が疑問に思う事は、消費税によって、お菓子などを買った小さな子どもからも、「税」を取ってしまうということだ。「税」の意味すら知らない小さな子どもから消費税を取るの、少々かわいそうに思う。だからといって、仮に子どもからは「税」を取らないという制度ができたとしても、子どもに買物物をさせれば「税」は取られない、というずる賢い大人達がでてきたりと問題が多発することだろう。そこで私が考えたのが、百円までは消費税が課税されない、という制度だ。これなら、ある程度問題発生は防げるのではないかと思う。いかなる方法でもいい、国民一人ひとりに合った納税が実現すればと思う。

税の歴史は古く、始まりは弥生時代まで遡る。遠い昔に比べ、今は随分納税もしやすくなったであろう。これから迎える高齢化社会に向けて、一人でも多くの人が気持ちよく社会に貢献することができればと思う。そして私自身そうでありたい。

最後に、「税」とは、私達の生活の豊かさや安全を約束する保障金であり、お互いを支え合う助け合いのお金なのだ。



年金だより

新成人の皆さん、

国民年金の加入

手続きをしましょう

国民年金は、国が責任を持

って運営する公的年金制度です。

日本国内に住む二十歳から

六十歳までの人が加入するこ

とになっています。自営業者、

学生などは第一号被保険者に、

サラリーマン、公務員は厚生

年金や共済組合に加入すると

同時に第二号被保険者に、第

二号被保険者に扶養されてい

る配偶者は第三号被保険者に

なります。

国民年金などの公的年金は、

やがて必ず訪れる長い老後の

収入を約束してくれる唯一の

年金制度です。年金額は物価

スライドし、何歳まで生きよ

うとも生涯にわたり支給され

るので安心です。

このようなことができるのは、

国民年金が、すべての人が加

入する社会保険方式をとり、

働く世代の保険料で高齢世代

の年金を賄う仕組みをとって

いるからです。また、年金を

が負担しています。

国民年金は、老後の所得保

障だけではなく、病気やけが

で障害が残ったり、一家の支

え手が亡くなられたときにも

年金を支給し、思いがけない

人生の「万一」もサポートし

ます。

加入手続きは、第一号被保

険者は市区町村役場で、第三

号被保険者は配偶者の勤務先

などを経由して行います。第

二号被保険者は厚生年金保険

などの加入手続きに合わせて

行うので、個別の手続きは必

要ありません。

第一号被保険者、第三号被

保険者の方は自分で手続きす

る必要があります。二十歳に

なったら忘れずに手続きして

ください。

手続きについては町役場国

民年金係へお問い合わせ下さい。

TEL 九五六一一一

(内線一四七)

土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧及び 固定資産課税台帳の閲覧について(お知らせ)

納税者の皆さんが土地や家屋の評価額を比較し、自ら土地や家屋の評価額の適正さについて検討していただくため、土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を下記のとおり行いますのでお知らせします。

なお、平成16年度納税通知書の発送は、4月1日の予定です。

縦覧対象者 土地及び家屋に対して課する固定資産税の納税者
(納税者の代理人として委任状を持参したものを含む)
縦覧期間 平成16年4月1日～4月30日
(午前8時30分～午後5時まで 土日祝日を除く)
縦覧場所 嘉手納町役場 税務課



また、固定資産課税台帳の閲覧も年間を通し行っています。閲覧制度とは、納税義務者が固定資産課税台帳のうち自己の資産について記載された部分の確認や借地人・借家人等に対して使用又は収益の対象となる部分についての固定資産税の課税内容を明らかにするための制度です。

閲覧期間 平成16年4月1日～翌年3月31日(午前8時30分～午後5時まで 土日祝日を除く)
閲覧場所 嘉手納町役場 税務課

※縦覧・閲覧される方は、本人を確認するための書類が必要になります。

- 本人であることが確認できる書類(運転免許証、納税通知書、課税明細書、身分証明書、パスポート、健康保険証、年金手帳等)のいずれかを持参して下さい。
- 閲覧される方で、借地人、借家人等においては、当該資格を証する書類(賃貸借契約書、領収書等)及び本人であることが確認できる書類

問い合わせ先

嘉手納町役場 税務課 資産税係 TEL 956-1111 (内線 136、137、138)

教えて！国民健康保険 vol.2



花子さん
24歳

Q：私、ずっと求職活動中で、働いてないの。
お給料もらってないから、申告ってしなくても
いいかしら??

A：町・県民税の申告は義務です。所得が無くても、申告しましょう。未申告
のままでいると、課税の面でも給付の面でも不利になることがあります。

※花子さんの例を見てみましょう。

花子さんの国保税（未申告）

平等割	¥20,000
均等割	¥16,000
所得割	未申告
資産割	¥0
計	¥36,000

申告

花子さんの国保税（所得0で申告）

平等割	¥20,000
均等割	¥16,000
所得割	¥0
資産割	¥0
計	¥36,000

でも！！

花子さんは所得を0と申告したので、6割軽減
（総所得33万以下の世帯）に該当します。よって

平等割	¥20,000－¥12,000＝¥8,000
均等割	¥16,000－¥9,600＝¥6,400
所得割	¥0
資産割	¥0

計 ¥14,400（軽減後の税額）

申告をきちんとしていれば

¥36,000－¥14,400＝¥21,600も減額されます。

軽減は6割軽減（総所得33万円以下の世帯）

4割軽減（総所得33万円＋24万5千円×
（被保険者－1）以下の世帯）

があり、平等割・均等割の二つが軽減されます

※給付の面では???花子さんの例で見てみましょう。

花子さんが入院しました（未申告）

未申告世帯は所得の把握が出来ないため、
病院窓口での自己負担額が高く設定され、
上位所得者の基準で判定します。

花子さんが入院して払った医療費 ¥100,000

上位所得者は

139,800円＋〈医療費－466,000円〉×1
%を超えないと高額療養費の払戻しを受け
ることができません。

よって、花子さんは自己負担額を超えて
いないため、払戻しを受けることができ
ません。

申告

花子さんが入院しました（所得0で申告）

花子さんは所得を0と申告したので、住民税非課税
に該当し、病院窓口での自己負担額は非課税世帯の
基準で判定します。

花子さんが入院して払った医療費 ¥100,000

住民税非課税世帯は 35,400円

を超えると高額医療費の払戻しを受けられます。

よって、花子さんは

100,000円－35,400円（自己負担額）＝64,600円
となり、64,600円の払戻しを受けることができます。

申告期間を守って、しっかり申告しましょう！！！！



保健師だより

結核から身を守るため！

結核は今も日本最大の感染症です：世界結核デー 3/24

◆結核ってどんな病気？◆

＊結核菌を吸い込むことによってうつります

たんの中に結核菌を出している結核患者が咳やくしゃみをする時に出る「しぶき」に含まれる結核菌を吸い込むことによってうつります（必ず結核患者全てが菌を出すわけではありません）。

＊結核に感染しても発病する人は10人に1人くらい

結核に感染しても80～90%の人は免疫の働きで発病しないですみますが、10～20%の人は発病します。感染して1～2年で発病する場合と、何年もたって身体が弱ったときに発病する場合があります。しかし平成14年度の新規登録患者数は県294人（うち中部福祉保健所管内99人）であり、決して過去の病気とは言えません。

＊初期症状はかぜに似ています

結核菌が増えると、その場所に炎症を起こし、咳・たん・発熱、だるさ等風邪症状に似た症状が出ます。さらに病気が進むと咳や痰に混じって結核菌が空気中に吐き出されるようになり、肺の破壊によって血痰や胸の痛み、呼吸困難等の症状が出てきます。結核の症状の出方には個人差があります。咳が無くても次のような症状があらわれた場合には必ず検査を受けましょう。

・痰または血痰 ・だるさ ・胸の痛み ・発熱 ・やせる

◆結核から身を守るために◆

結核はきちんと対応すれば発病を予防することができます。万が一発病しても、早めに対応しきちんと治療を続ければ確実に治ります。次の点に注意して、結核から身を守りましょう。

◎体の抵抗力を高める◎

もし結核に感染しても、体の抵抗力が高ければ発病を防ぐことができます。

バランスのとれた食事と十分な睡眠・休養を取る等、普段から健康生活を送るように心がけて、結核を発病させない体を作りましょう。

◎4歳までにBCG接種を◎

BCGは結核の予防効果の高い予防接種です。4歳になる前の、できれば早い時期に1回受けましょう。

◎年に1度は健康診査を受けましょう◎

軽い結核でも健康診査で発見される事があります。早期発見のために、年に一度は職場や地域で行われている健康診査（胸部レントゲン検査）を受けましょう。

健康相談日の案内

＊総合健康相談	毎週木曜日	午前9:00から午前11:30	町役場保健師室
＊出張相談A	毎月第2・第4月曜日	午前9:30～午前11:00	総合福祉センター4階機能訓練室
＊出張相談B	毎月第1火曜日	午前9:30～午前11:00	中央区コミュニティセンター
＊総合栄養相談	毎月最終火曜日	午前9:00～午前11:30	町役場保健師室

ご寄付
ありがとうございます
ございます

◆人材育成会へ

＊字嘉手納44-1 金城美津子様より 故夫 宏正様の香典返しとして 10万円

＊横浜ベイスターズ様より 指定寄付として 30万円

町長の主な業務日誌 （一月一日～二月一日）	
一月一日	嘉手納町「平成十六年二〇歳のどい」
一月四日	地域イントラネット開始式
一月五日	中部市町村会定例会
一月七日	中部福祉保健所 救急医療協議会
一月九日	第七回県立病院の今後のあり方検討委員会
二月一日	総合事務組合議会
二月三日	中央社会保険医療協議会（東京） 管理職会議
二月六日	旧軍飛行場用地問題解決促進協議会
二月七日	嘉手納中学校ロボットクラブ 全国大会優勝報告
二月九日	全国町村会常任理事会（東京） 全国市町村職員退職手当組合連合会 定期総会（東京）
二月三〇日	全国町村会定期総会（東京）
二月二日	庁議
二月五日	臨時庁議
二月九日	中部福祉保健所 運営協議会 宮平永治県議会議員 藍綬褒章受 章祝賀会
二月一〇日	湘南シーレックス キャンプ歓迎 セレモニー

町職員の給与等のあらまし

町民の皆さんに、職員の給与や職員の数について、
そのあらましをお知らせします。

⑥行政職の級別職員数の状況(平成15年4月1日現在)

一般行政職の職員を給料表上の職務の級で分類すると次のとおりとなります。区分は「嘉手納町給与支給条例」に基づく給料表の級区分による職員数です。

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補 技師補	主事補 技師補	主 事 技 師	主任主事 主任技師	係 長 主任主事 主任技師	係 長 主 査 主任主事	課 長 係 長	部 長 課 長	
職員数	1	8	15	19	20	42	14	11	130人
構成比	0.8	6.1	11.5	14.6	15.4	32.3	10.8	8.5	100%
参考 1年前の 構成比	2.3	4.6	12.2	13.0	10.7	35.1	14.5	7.6	100%

(注) 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名のことです。

⑦昇給期間短縮の状況

給与条例に規定する普通昇給期間が経過する前に昇給したものの数は次のとおりです。

区 分	一般行政職
14年度	職員数 (A) 131人 普通昇給期間(12月～24月)を短縮して昇給した職員数(B) 19人 比 率 (B)/(A) 14.5%
13年度	職員数 (A) 128人 普通昇給期間(12月～24月)を短縮して昇給した職員数(B) 15人 比 率 (B)/(A) 11.7%

⑧期末手当及び退職手当の状況

町職員の期末手当は民間のボーナスに相当し、6月と12月の2回に分けて支給されます。支給割合は年間4.4月分です。(平成15年12月1日現在) また、退職金は退職時の給料に一定の支給率を乗じた額が支給されます。

	嘉 手 納 町	国
期 末 手 当	区 分 期末手当 勤勉手当 計	区 分 期末手当 勤勉手当 計
	6月期 2.10月分 一月分 2.10月分 1.55月分 0.70月分 2.25月分	
	12月期 2.30月分 一月分 2.30月分 1.45月分 0.70月分 2.15月分	
	3月期 0.00月分 一月分 0.00月分 一月分 一月分 一月分	
	計 4.40月分 一月分 4.40月分 3.00月分 1.40月分 4.40月分	
役職段階別加算	有	有
退 職 手 当	区 分 自己都合 勤奨・定年	区 分 自己都合 勤奨・定年
	勤続20年 21.00月分 28.875月分 21.00月分 28.875月分	
	勤続25年 33.75月分 44.55月分 33.75月分 44.55月分	
	勤続35年 47.50月分 62.70月分 47.50月分 62.70月分	
	最高限度額 60.00月分 62.70月分 60.00月分 62.70月分	
	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)
	退職時特別昇給 原則 1号給 退職時特別昇給 1号俸	
	平均支給額 22,580千円	—

(注) 退職手当の一人当たりの平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された額の平均です。

①人件費の状況(普通会計決算)

平成14年度の総予算に占める人件費の割合は、20.2%で、約15億8千万円です。

区 分	住民基本台帳人口 (14年度末)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費 (B/A)	(参考) 13年度の人件費率
14年度	(15,331) 13,904人	千円 7,455,931	千円 225,062	千円 1,507,660	% 20.2	% 16.6

(注) 人件費(B)には、特別職に支給される給料・報酬等が含まれています。

②職員給与費の状況(普通会計予算)

平成15年度当初予算における一般職員の給与費(退職手当を除く)及び職員数は次のとおりです。

区 分	職員数(A)	給 与 費	一人当たりの給与費 (B/A)
		給 料 職員手当 期末勤勉手当 計(B)	
15年度	177人	千円 763,924 千円 91,319 千円 329,084 千円 1,184,327	千円 6,691

(注) 1. 職員手当には退職手当を含みません。
2. 給与費は当初予算に計上された額です。
3. 職員数(A)は普通会計に属する職員数です。

③職員の平均給料月額、及び平均年齢の状況(平成15年4月1日現在)

一般行政職の平均給料月額と平均年齢を、国・県と比較したのが次の表です。

区 分	一 般 行 政 職
	平均給料月額 平均年齢
嘉手納町	346,400円 44.2歳
国	327,623円 40.5歳
沖縄県	345,500円 42.6歳

④初任給の状況(平成15年4月1日現在)

嘉手納町に採用された職員の初任給と、その職員が採用2年経過した場合の給料月額を国と比較したのが次の表です。

区 分	嘉 手 納 町	国
	決定初任給 採用2年経過日 給 料 額	決定初任給 採用2年経過日 給 料 額
一般行政職	大学卒 171,500円 185,600円	171,500円 185,600円
	高校卒 139,500円 149,200円	139,500円 149,200円

⑤経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成15年4月1日現在)

職員が採用されてから10年、15年、20年と経験を積んだ場合の平均的な給料月額は次のとおりです。経験年数は通常採用後の年数を指しますが、採用前に民間等での勤務経験がある場合は、規定の換算方法により経験年数に加算されます。

区 分	経験年数 10年以上15年未満	経験年数 15年以上20年未満	経験年数 20年以上25年未満
一般行政職	大学卒 270,300円	325,500円	375,600円
	高校卒 223,300円	280,700円	332,200円



⑨職員手当の状況

職員に支給される手当の主なものについての支給額、支給内容等は次のとおりです。

区 分	内 容	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
主 要 3 手 当	扶養手当 ①配偶者 14,000円 ②その他 * 2人目まで 6,000円 (配偶者がいない場合、その内1人については11,000円) * 3人目から 5,000円 ★特定期間の加算額 5,000円 (16歳年度から22歳年度までの扶養親族)	同	
	住居手当 [借家・借間] 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給 ①家賃月額が23,000円以下の場合 支給額 12,000円 ②家賃月額が23,000円を超える場合 (家賃月額-23,000) / 2 + 11,000円 ★支給限度額 27,000円 [持家] 月額 2,500円	異	[国の制度] ①支給方法及び支給対象者は同じ ②支給額 [借家・借間] 同じ [持家] 月額1,000円 但し、新築又は購入の場合は、5年間2,500円。
	通勤手当 通勤のため、交通機関を利用し、かつその運賃を負担することを常例とする職員及び自動車等を使用することを常例とする職員で、通勤距離が片道1km以上の者に支給する。 ①交通機関利用者 1ヶ月の通勤に要する運賃等の額に相当する額。但し、45,000円を超えるときはその額と45,000円の差額の2分の1を加算した額とする。 ②自動車等使用者 距離区分に応じて 月額3,300円～40,000円 (支給限度40,000円)	異	[国の制度] 通勤距離が2km以上の者 ①交通機関等利用者 運賃月額45,000円までは実費 ②自動車等使用者 距離区分に応じて 月額2,000円～20,900円新幹線鉄道等を利用しているものについては、一定の条件下で20,000円を限度とする加算措置有。 ※支給限度額 50,000円
特殊勤務手当	区 分		全 職 種
	職員全体に占める手当支給職員の割合		56.3%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額		25,500円
	手当の種類 (手当数)		15種
時間外勤務手当	代表的な手当の名称		徴税手当、技術員手当
	14年度	支給総額	24,650千円
		職員1人当たり支給年額	142千円
	13年度	支給総額	31,842千円
		職員1人当たり支給年額	184千円

(注) 支給総額を、全職員数で除したものが職員1人当たり支給年額です。

⑩特別職の報酬等の状況

特別職等の給料や報酬は、職員と別の条例で制定されています。(平成15年12月1日現在)

区 分	給料月額等
町 長	783,000円
教 育 長	600,000円
区 分	報酬月額等
議 長	310,000円
副 議 長	258,000円
委 員 長	247,000円
議 員	237,000円

区 分	給料月額等
町 長	6月期 1.8月
	12月期 1.7月
	3月期 一月
	計 3.5月
教 育 長	6月期 1.8月
	12月期 1.7月
	3月期 一月
	計 3.5月

⑪定員の状況

部門別職員数の状況 (平成15年4月1日現在)

職員数は一般職に属する職員数であり、教育長を含みます。

部門	区分	職員数 (人)			対前年増減数		
		平成13年	平成14年	平成15年	平成13年	平成14年	平成15年
福祉関係を除く一般行政	議 会	3	3	3			
	総 務	51	56	53	2	5	△3
	税 務	9	9	9	△1		
	農 水	2	2	2			
	商 工	4	5	5	△1	1	
	土 木	12	10	11		△2	1
	小 計	81	85	83		4	△2
	民 生	37	36	38	△8	△1	2
	衛 生	10	10	9	△1		△1
	小 計	47	46	47	△9	△1	1
一般行政計		128	131	130	△9	3	△1
特別行政	教 育	42	43	45	△1	1	2
	消 防	26				△26	
	小 計	68	43	45	△1	△25	2
公営企業等	水 道	7	5	6		△2	1
	下水道	2	2	2			0
	その他	8	8	9			1
	小 計	17	15	17		△2	2
総合計		213	189	192	△6	△24	3

職員数の増減状況 (平成15年4月1日現在)

部 門	増員数	減員数	差 引	主 な 増 減 理 由	
福祉関係 を除く 一般行政	総 務	4	△ 7	△3	業務増による職員増、欠員補充、事務統廃合等による減
	土 木	2	△ 1	1	事務増による職員異動増、欠員補充職員異動減
福祉関係	民 生	3	△ 1	2	事務の統廃合による職員増及び減
	衛 生		△ 1	△1	退職者不補充による減
特別行政	教 育	4	△ 2	2	業務増による職員増、欠員補充、退職者不補充、異動減
	水道	1		1	事務増による職員増
	その他	1		1	事務増による職員増

嘉手納町役場 総務部 総務課
TEL 956-1111 (内線221、222)

「沖縄県の飲酒運転の実態！」あなたは知っていますか？

1. 飲酒運転の検挙状況

昨年中の沖縄県下の交通事故死者数は、**79人**となり前年比**18人増**と大幅に増加し交通事故の発生件数及び負傷者についても、共に前年の発生件数を大幅に更新するなど、一段と厳しさを増している状況にあります。

県警の分析結果によると平成15年中の沖縄県における飲酒運転検挙件数は、8,056件で全交通違反検挙67,227件に占める割合は**11.98%**でダントツの**全国ワースト1位**であります。

県内では、交通違反車両100台のうち、12台は飲酒運転車両ということになります。

(県内の検挙状況と全国の対比)

	沖 縄 県	九 州 管 区	全 国
全交通違反	67,227	907,251	8,106,728
飲 酒 運 転	8,056	27,129	175,730
構 成 率	11.98	2.99	2.17

2. 飲酒絡みの交通事故の発生状況（平成15年中）

(死亡事故に占める飲酒絡み事故の構成率の全国対比)

区 分	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
沖 縄 県	27.9	29.9	48.9	33.8	53	33.8	45.3	38.2	34.7	29.5	36
全国平均	14.7	14.8	14	14	13.7	14.7	14.8	15	14.7	13	10.8

※ 上記のとおり平成7年に48.9%を占め全国ワースト1位となり、以来平成15年まで9年間ワースト1位が続いています。

平成15年中の交通死亡事故79件に占める飲酒絡みの事故は、29件(36.7%)で前年対比して+11件(61.1%)と増加している。

昨年、嘉手納地区（嘉手納町・読谷村）でも3件の死亡事故が発生し内2件が飲酒絡みの事故となっています。

「飲酒店名を調査 → 指導強化」

県警では、今年から更に分析を詳細に進め違反者に対し、酒を飲んだ飲食店名を聞き取り、客に違反者が多い店舗には、調査結果を示し悪質な酒提供店に対する指導強化に取り組む予定です。

3. 居住地別飲酒運転検挙状況

飲酒運転検挙率（免許人口千人あたり比率）

読谷村が、県内ワースト2位・嘉手納町11位

※平成15年中の免許人口千人当たりの県内居住地別飲酒運転検挙者数

【免許人口千人当たりの検挙者数】

	平成15年中		平成14年中	
順位	市 町 村	検挙者数	市 町 村	検挙者数
1	勝 連 町	13.91	具志頭村	20.44
2	読 谷 村	13.21	中 城 村	14.93
3	玉 城 村	12.29	東風平町	14.27
4	豊見城市	11.92	知 念 村	13.43
5	金 武 町	11.81	読 谷 村	13.18
6	宜野座村	11.60	嘉手納町	12.65
7	石 川 市	11.38	玉 城 村	11.93
8	佐 敷 町	11.36	本 部 町	11.73
9	国 頭 村	11.30	恩 納 村	11.72
10	知 念 村	11.22	宜野座村	11.43
11	嘉手納町	11.14	豊見城市	11.04

【お知らせ】

平成16年 春の全国交通安全運動の実施
平成16年4月6日(火)～4月15日(木)までの10日間
広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ります。

運動スローガン

「まあだだよ 青信号で左右」

運動の重点

- (1) 自転車の安全利用の推進
- (2) シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- (3) 飲酒運転の撲滅

平成16年度沖縄県町村交通災害共済の加入について

沖縄県町村交通災害共済組合は、沖縄県内の全町村で組織され「住民に対する交通災害共済事業」を行っております。沖縄県町村交通災害共済は、住民が交通事故による災害を被った場合に適切な給付を行い、住民の生活の安定と福祉の増進に寄与するため、加入者一人ひとりが相互扶助協力の精神に基づき見舞金（8等級1万円から1等級100万円）を送る共済事業です。

本趣旨をご理解いただき、ご加入くださるようお願いいたします。

1. 共済掛金 一人年間500円

2. 共済期間 平成16年4月1日から平成17年3月31日
ただし、平成16年4月1日以降加入される方は、嘉手納町役場総務部総務課で加入申込書が受理された日の翌日から共済期間が始まります。

3. 申込場所 嘉手納町役場総務部総務課及び各区自治会事務所

4. 申込期間 平成16年2月1日から平成16年3月31日

※問い合わせ

嘉手納町役場総務部総務課行政係(内線228・229)



合同相談所開設のお知らせ

日時 平成16年3月18日(木) 午前10時～午後4時
場所 嘉手納町役場エントランスホール

行政相談	人権相談	心配ごと相談	警察安全相談
<p>相談内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路、交通安全に関する相談。 ○老人保健、福祉に関する相談。 ○医療保険、年金に関する相談。 ○公害、環境衛生に関する相談。 ○公共施設に関する相談。 ○行政窓口サービスに関する相談。 <p>国、県、町の仕事に関する苦情や意見、要望等がありましたら、お気軽にご相談ください。</p> <p>行政相談委員（総務大臣委嘱） 伊禮 宗金 水釜 532 番地 1 TEL 956-3192</p> 	<p>相談内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめ、体罰、児童虐待等の相談。 ○結婚、離婚、入籍等の戸籍に関する相談。 ○DV（パートナーからの暴力）、セクハラ等の相談。 ○相続、売買などの登記に関する相談。 ○借地、借家に関する相談。 ○金銭貸借に関する相談。 <p>住みよい社会を築くため「人権の番人」として、人権擁護委員はあなたの味方です。 秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。</p> <p>人権擁護委員（法務大臣委嘱） 上運 天次郎 嘉手納 406 番地 3 TEL 956-4743 松 堂 忠仁 嘉手納 121 番地 2 TEL 956-2002 嘉手川 千恵子 水釜 562 番地 2 TEL 956-2583 玉 城 美佐子 屋良 129 番地 1 TEL 956-2777</p>	<p>相談内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活が苦しい。 ○職業に関する相談。 ○結婚、離婚に関する相談。 ○健康、衛生、医療及び年金に関する相談。 ○心身障害者（児）福祉に関する相談。 ○母子、父子及び老人福祉に関する相談。 ○介護に関する相談。 <p>相談員は民生委員、児童委員があたり、皆さんの立場になって相談に応じ、適切な指導及び助言を行い問題解決のために尽力いたします。</p> <p>民生委員、児童委員（厚生労働大臣委嘱） 松 堂 忠仁 嘉手納 121 番地 2 (職) TEL 956-2002 (自) TEL 956-3794 富 間 妙子 嘉手納 205 番地 4 TEL 956-7087 新 垣 敏子 嘉手納 439 番地 1 TEL 956-3405 南 純子 水釜 562 番地 2 TEL 956-8352 新 垣 敏子 嘉手納 549 番地 TEL 956-2811</p>	<p>相談内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○被害防止等に関する相談。 ○少年非行等に関する相談。 ○女性犯罪被害に関する相談。 ○暴力団に関する相談。 ○悪徳商法に関する相談。 ○交通事故に関する相談。 <p>被害にあわれた方に付き添い、悩みや不安を和らげたり、皆さんを支援する指定被害者支援要員が相談に応じます。一人で悩まず、勇気を出してご相談ください。</p> <p>指定被害者支援要員 TEL 956-0110</p> 

* 合同相談の日以外でも、常時、相談事業を行っております。相談、問い合わせ等がございましたら、上記の各相談委員へお電話ください。

平成16年度 春の青少年育成県民運動

期間：平成16年3月1日～平成16年5月5日（66日間）

メインスローガン：「育て！ ジンブナー21」

～地域からはぐくもう未来ある青少年～

李別スローガン

新しい門出にあたり目標をしっかりとみつめさせよう。

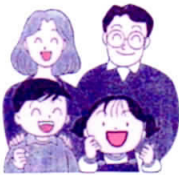
共通スローガン

- 明るく楽しい家庭づくりに努めましょう。
- 青少年の深夜はいかいをなくしましょう。
- 青少年の有害な環境をなくしましょう。
- 青少年を事件・事故・暴力団から守りましょう。
- シンデレラタイムを励行しましょう。
- 青少年のいじめをなくしましょう。
- 愛の一声運動を積極的に展開しましょう。

〔毎月第3日曜日は家庭の日〕

親と子の心を結ぶ家族団らんの日をつくろう

春は、卒業・就職・進学など青少年の新しい門出の時期であり、希望に満ちた未来を切り開こうとする大切な時期である。すべての青少年が、それぞれの個性に応じた能力を十分に発揮できる社会を目指し、家庭、学校、地域社会、関係機関・団体などが連携し、各々の希望や進路にあった計画が立てられるよう、適切な支援を行い、青少年の健全育成が図られるよう県民総ぐるみの運動を展開する。



沖縄県・沖縄県教育委員会・沖縄県警本部
沖縄県青少年育成県民会議・嘉手納町
嘉手納町教育委員会・嘉手納町青少年センター
嘉手納町青少年健全育成協議会

嘉手納町人材育成会 奨学金貸与希望者の募集について

みだしの件について、平成16年度の嘉手納町人材育成会奨学金貸与希望者を下記のとおり募集いたしますので、ご希望の方は必要書類をご準備の上、嘉手納町人材育成会（教育委員会 生涯学習課）へお申込み下さいませようお知らせ致します。尚、貸与は嘉手納町人材育成会の理事会において選考決定させていただきますので、ご了承下さいませようお願い致します。

記

1. 申込期間 平成16年3月15日（月）～4月30日（金）

2. 貸与条件

- (1) 保護者が本町に住民登録を有し、居住1年を越える者
- (2) 心身健全、且つ、成績優秀な者で、家計上学資の支出が困難な者
- (3) 他団体より学資の貸与を受けてない者
- (4) 国内外の大学生（短大生も含む）及び大学院生
- (5) 国内の専修学校生及び県内高校生

3. 添付書類等

- ① 合格証明書（在学者は在学証明書）
- ② 学業成績調書（在学者は現学校、新規入学者は前学校）
- ③ 健康診断書（本人）
- ④ 戸籍抄本（本人）及び住民票謄本（本人及び家族）
- ⑤ 資産証明書（本人及び家族）※15歳以上
- ⑥ 家族の所得証明書※15歳以上
- ⑦ 印鑑証明書（保護者及び保証人）

4. 貸与月額 県外大学 40,000円 県内大学 25,000円
県外専修学校 40,000円 高校生 10,000円
県内専修学校 25,000円

※ 年間貸与額は大学生は月額×10ヶ月、専修・高校生は月額×11ヶ月となります。貸与方法は、3ヶ月分づつ銀行振り込みで年4回で行います。

5. 貸与金の償還方法について

卒業1年後より貸付金を無利子で、貸与月額の2/3額を毎月償還し、貸付金金額を償還してもらいます。

6. 申込先

嘉手納町教育委員会 生涯学習課（人材育成会事務局）

TEL 956-1111 内線311

講演会 村田 兆治 (元プロ野球選手)

平成16年3月19日 (金)

場所：かでな文化センター

時間：6時開場/6時30分開演/入場料：500円

◎但し、小中高生は無料

お問合せ：生涯学習課TEL956-1111(内線311)

演題「全力投球・完全燃焼」

「ヤングネットワーク・ウイング 九州2004」の 参加者募集の概要について

1 事業の概要

九州8県の青年が、8泊9日の日程で中国・韓国を訪問し、現地でのホームステイや青年交流を体験します。

また、生活・文化、教育・交流、福祉・ボランティア、歴史・平和等の分野にわかれ研修を行うことで、訪問国に対する理解を一層深めることができます。

九州各県の青年たちと一緒に研修を行いますので、普通の旅行では得られないネットワークを作ることができ、これらの経験やネットワークを活かし、これまで参加した皆さんはそれぞれの地域や職場で様々な活動を行っています。

2 訪問先

韓国(ソウル) 中国(北京・西安)

3 研修日程

平成16年8月21日(土)～8月29日(日)

4 募集人員

(一般団員) 県内在住の20～30歳 男女計28人

(班長) 県内在住の30～40歳 男女各1人

5 事業内容

ホームステイ、テーマ別研修。訪問国青年および九州8県青年との交流、地域活動体験など

6 参加者負担金

一般団員 73,000円

班長免除

旅券取得経費、旅行障害保険料、県内事前・事後研修参加経費等が別途必要

7 募集期間

平成16年4月1日(木)～5月10日(月)

8 ホームページ

<http://www.ynw-kyusyu.org>

2月下旬公開予定

バナー等も準備していますので、是非ご覧ください。

9 問い合わせ先

沖縄県福祉保健部 青少年・児童家庭課(担当：冨澤)
TEL 098-866-2174

4月マルチメディアセンター講習会

◎パソコン入門

パソコン初心者を対象にマウス・キーボード操作、簡単な文書の作成指導等を行います。

5名 4月5日(月)から4月22日(木)の月曜日と木曜日 全6回 午後2時から4時

◎ワード・エクセル基礎講座

マウス・キーボードの操作が可能な方を対象にワード・エクセルの基礎講座を行います。

10名 4月5日(月)から4月22日(木)の月曜日と木曜日 全6回 午後7時から9時

◎ビジネスパソコン講座

ワード・エクセルの基本を理解している方で、就職を目的としている方や仕事でパソコンを利用する方を対象に、ビジネス文書の基本、エクセル関数やパワーポイントなどの指導を行います。

10名 4月7日(水)から4月23日(金)の水曜日と金曜日 全6回 午後7時から9時

◎ホームページ作成講座

パソコンの基本操作が可能な方を対象に、ホームページビルダーを使用し、ホームページ作成講座を行います。

10名 3月30日(火)、31日(水) 全2回 午後7時から9時

問い合わせ先：嘉手納町マルチメディアセンター
嘉手納町字水釜412番地
Tel 956-1140 Fax 956-1145
Email:info@kadenammc.jp

嘉手納町マルチメディアセンター パート職員募集!!

★内 容：嘉手納町マルチメディアセンター使用に関すること

*マルチメディアセンターの使用受付、貸し出し及び使用料の請求、受取に関すること

*マルチメディアセンターの庶務の補助に関すること

*マルチメディアセンター内機種機器の使用及び指導の補助に関すること

*事務室、一般室の掃除及び樹木管理に関すること

★業務時間：月曜日～金曜日(隔日勤務)

午後5時から午後10時(5時間)

土、日曜日、初祭日

午前8時30分から午後5時

午後5時から午後10時の2交代制

★応募資格：嘉手納町在住者(嘉手納町に住所を有する方)

★雇用期間・条件：平成16年4月1日から

平成17年3月31日

勤務条件は嘉手納町臨時職員管理規定に基づく

★採用人員：若干名

★問合せ先：嘉手納町役場 情報政策課

TEL 956-1111(内線352)



平成16年度 小渕国際交流基金フェローシップ 事業の募集について

独立行政法人国際交流基金では、平成12年度から小渕国際交流基金フェローシップ事業を実施しています。

この事業は、地球的規模での課題やアジア・太平洋地域に共通する課題、あるいは、沖縄とハワイ間の協力拡大に資する課題等について研究する機会を提供する事を目的としております。

対象者は、沖縄県内の大学、研究機関、行政機関、メディア又は経済団体等で、原則として人文・社会科学分野の研究活動に従事している学者・研究者等です。(大学院生は除きます。)

1. 受 入 機 関：米国の東西センター（ハワイ州）
2. 派 遣 機 関：1か月以上1年以内
3. 応 募 締 切：平成16年3月31日（水） 17:00まで
4. 問い合わせ先：財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団人材育成課留学係

電 話 (098) 941-6744 FAX (098) 941-6811

※募集要項・申請書は、財団ホームページよりダウンロードできます。

<http://www.oihf.or.jp/>

労災保険制度

財団法人 労災保険情報センター（R I C）では、労災保険制度全般のご相談をお受けしております。相談は無料で秘密は厳守します。当財団は厚生労働省の委任を受けて相談業務を行っております。お気軽にご相談ください。

（R I C）財団法人 労災保険情報センター

沖縄事務所

住 所 〒900-0032 那覇市松山1-1-19

J P R生命ビル 7F

電 話 098-866-9011 FAX 098-866-9040

フリーダイヤル 0120-726-031

Eメール z 47-okinawa@rousai-ric.or.jp


（R I C）財団法人 労災保険情報センター

ホームページ

<http://www.rousai-ric.or.jp>

主な国家公務員採用試験のお知らせ

☆人事院では、次のとおり国家公務員採用試験の募集を行います。

〈 大 学 卒 業 程 度 〉				
試 験 名	受 験 資 格	受 付 期 間 〔申込用紙等配布 開始日〕	第1次試験日 〔第1次試験合格 発表日〕	第2次試験日 〔最終合格者発表日〕
国家公務員採用 Ⅰ種試験	① 昭和46.4.2～昭和58.4.1生まれの者 ② 昭和58.4.2以降生まれで (1) 大学卒の者及び平成17.3までに大学卒見の者 (2) 人事院が(1)と同等の資格があると認める者	4月1日(木)～ 4月8日(木) 〔2月10日(火)〕	5月2日(日) 〔5月14日(金)〕	〔筆記〕5月23日(日) 〔人物〕5月27日(木) ～6月11日(金) 〔6月21日(月)〕
国家公務員採用 Ⅱ種試験 	① 昭和50.4.2～昭和58.4.1生まれの者 ② 昭和58.4.2以降生まれで (1) 大学卒の者及び平成17.3までに大学卒見の者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者 (2) 短大又は高専卒の者及びH17.3までに短大又は高専卒見の者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者	4月14日(水)～ 4月23日(金) 〔2月10日(火)〕	6月20日(日) 〔7月16日(金)〕	7月27日(火) 8～12日(木) 〔8月31日(火)〕
〈 高 校 卒 業 程 度 〉				
試 験 名	受 験 資 格	受 付 期 間 〔申込用紙等配布 開始日〕	第1次試験日 〔第1次試験合格 発表日〕	第2次試験日 〔最終合格者発表日〕
国家公務員採用 Ⅲ種試験	昭和58.4.2（税務は昭和59.4.2）～ 昭和62.4.1生まれの者	6月22日(火)～ 6月29日(火) 〔5月10日(月)〕	9月5日(日) 〔10月8日(金)〕	10月14日(木) ～10月21日(木) 〔11月11日(木)〕

☆なお、上記以外の国家公務員採用試験のことや申込用紙の請求方法及び受験資格等の詳しい内容については、下記にお問い合わせください。

問い合わせ先：人事院沖縄事務所 調査課 試験担当 TEL (098) 834-8400

*人事院沖縄事務所ホームページ <http://www.jinji.go.jp/okinawa/> もご覧ください。



町民カレンダー

ひと 未来かがやく交流のまち かでな

5						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 ₃₀	24 ₃₁	25	26	27	28	29

日 六輝 旧暦	町の行事	家庭メモ
1 木 先勝 閏2・12	総合健康相談 町役場保健師室 AM9:00~11:30 操体教室 総合福祉センター4階 AM10:00~11:30 リハビリ教室 総合福祉センター4階 PM1:30~3:30	
2 金 友引 閏2・13		
3 土 先負 閏2・14		
4 日 仏滅 閏2・15	清 明	
5 月 大安 閏2・16		
6 火 赤口 閏2・17	健康相談（出張相談） 中央区コミュニティセンター AM9:30~11:00	
7 水 先勝 閏2・18	嘉手納中学校入学式 嘉手納中学校体育館 AM10:00~	
8 木 友引 閏2・19	総合健康相談 町役場保健師室 AM9:00~11:30 屋良・嘉手納小学校入学式 各小学校体育館 AM10:00~ 操体教室 総合福祉センター4階 AM10:00~11:30 北区百の会 北区コミュニティセンター AM10:00~PM1:00 リハビリ教室 総合福祉センター4階 PM1:30~3:30	
9 金 先負 閏2・20	屋良・嘉手納幼稚園入学式 各幼稚園 AM10:00~	
10 土 仏滅 閏2・21		
11 日 大安 閏2・22		
12 月 赤口 閏2・23	健康相談（出張相談） 総合福祉センター4階 AM9:30~11:00 中央区あしびな 中央区コミュニティセンター AM10:00~PM1:00	
13 火 先勝 閏2・24	各区ゲートボール親善交流会（老人クラブ） 野国総管ゲートボール場 AM9:30~ 南区かりゆし会 南区コミュニティセンター AM10:00~PM1:00 3歳児健診（平成12年8月~9月生） 総合福祉センター3階 PM1:00~2:00	
14 水 友引 閏2・25	西浜区婦人検診 総合福祉センター4階 PM1:30~2:30 東区がんじゅう会 東区コミュニティセンター PM2:00~4:00	
15 木 先負 閏2・26	総合健康相談 町役場保健師室 AM9:00~11:30 操体教室 総合福祉センター4階 AM10:00~11:30 リハビリ教室 総合福祉センター4階 PM1:30~3:30	
16 金 仏滅 閏2・27	いきいきルーム（健康相談室）・乳幼児とその親（保護者） 子育て支援センターAM10:00~11:30 町内公園パトロール 各町内公園 PM3:00~	

日 六輝 旧暦	町の行事	家庭メモ
17 土 大安 閏2・28		
18 日 赤口 閏2・29		
19 月 先負 3・1		
20 火 仏滅 3・2	穀雨 東区集団健康診査 屋良地区体育館・図書室 AM9:00~PM3:00 西浜区ことぶきの会 西浜区コミュニティセンター PM2:00~4:00	
21 水 大安 3・3	東区集団健康診査 屋良地区体育館・図書室 AM9:00~PM3:00 西区ゆんたの会 西区コミュニティセンター AM10:00~PM1:00	
22 木 赤口 3・4	総合健康相談 町役場保健師室 AM9:00~11:30 操体教室 総合福祉センター4階 AM10:00~11:30 リハビリ教室 総合福祉センター4階 PM1:30~3:30 南区かりゆし会 南区コミュニティセンター PM2:00~4:00 北区百の会 北区コミュニティセンター PM2:00~4:00	
23 金 先勝 3・5	東区がんじゅう会 東区コミュニティセンター AM10:00~PM1:00	
24 土 友引 3・6		
25 日 先負 3・7	第10回比謝川鯉のぼりフェスタ 総合福祉センター・嘉手納漁港・比謝川河口一帯 AM9:40~PM5:00	
26 月 仏滅 3・8	健康相談（出張相談） 総合福祉センター4階 AM9:30~11:00 中央区あしびな 中央区コミュニティセンター PM2:00~4:00	
27 火 大安 3・9	総合栄養相談 町役場保健師室 AM9:00~11:30 各区グラウンドゴルフ親善交流会（老人クラブ） 町陸上競技場 AM9:30~	
28 水 赤口 3・10	西区ゆんたの会 西区コミュニティセンター PM2:00~4:00	
29 木 先勝 3・11	みどりの日	
30 金 友引 3・12		
嘉手納町役場 956-1111 社会福祉協議会 956-1177 かでな振興(株) 957-1414 防衛施設周辺整備協会 956-0750 東 区 956-3179 中央区 956-6223 北 区 956-3928 南 区 956-4688 西 区 956-4544 西浜区 956-4541		